

薬 剤 名 〔種類名〕 (商品名) (委託者名)	剤 型	有効成分および 含 有 率	対 象 品 種 試験の種類	処 理 方 法 (薬量・時期等)	試験場所	前回 判定	今回 判定	判定の理由・内容
5. SiO ₂ つづき (塩野義製薬)				① 2 回散布 (落果直後, 10 日後) ② 3 回散布 (落果直後, 10 日 20 日後) ③ 2 回散布 + 大袋 ④ 3 回散布 + 大袋 ⑤ 有袋 (小袋 + 大袋) ⑥ 無袋				
			・祝 ・サビ, ヒビ果発生防止	果実を中心に動噴散布 ・ 50 ~ 60ℓ/a (30 ~ 40ℓ/成木 1 樹) ・ ① 開花始, 落花 10 日後 20 日後 ・ ② 開花始, 10 日後 ・ ③ 無処理	福島園試, 長野園試. (2)	継続	継?	効果不十分.
6. Paraffin 〔ステッケル〕 (八洲化学)	乳 (ゾル)	パラフィン 24 %	・ ゴールデンデリシヤス ・ 被膜によるサビ防止	散布処理 ・ 50 倍液に生石灰 1 % ・ 落花直後, 10 日後 ・ 対照シオノックス同時期 2 回散布	秋田果試, 山形園試, 長野園試. (3)	継続	継	効果の再確認.

昭和50年度落葉果樹関係 除草剤・生育調節剤試験成績概要

財団法人 日本植物調節剤研究協会

昭和50年度の落葉果樹関係委託試験成績検討会は、昭和51年2月6日、東京（農林年金会館）にて、農林省果樹試験場関係者はじめ試験場関係者33名、委託者（メーカー）関係者30名、植調6名の出席を得て、除草剤5薬剤、生育調節剤4薬剤について検討が行われたが、

その判定結果は別表の通りである。

昭和50年度落葉果樹関係除草剤・生育調節剤試験薬剤一覧および判定表

A. 除 草 剤

薬 剤 名 〔種類名〕 〔商品名〕	剤 型	有効成分および 含 有 率	委託者名	対 象 果 樹 ・試験の ねらい	処 理 方 法 (薬量・ 時期等)	試験場所	前回 判定	今回 判定	判 定 の 理 由・ 内 容 (薬量、水量は 10a 当り)
1. A-3587 500 FW 〔トリアジン系〕 〔カラガードフロ アブル〕	フ ロ ア ブ ル	GS-13529: 2 -クロル-4- エチルアミノ- 6-tert- ブチルアミノ-S -トリアジン GS-14259: 2 -メトキシ-4 -エチルアミノ -6-tert- ブチルアミノ- S-トリアジン 製剤1ℓ中に各 250 g含有 (50%W/V)	日本チバ ガイギー	ぶどう ・剤型変更	雑草茎葉処理 (草丈20cm 以下) ・50,75,100 mℓ/a ・春草(5月) および夏草 (7月)	山形園試 福島園試 山梨果試 (薬害), 石川砂丘 地農試. (4)	新規 (水和 剤実継)	継?	(1) メヒシバに 対する効果に 年による相違 あり. (2) 常用高濃度 で薬害あり.
2. linuron 〔リニロン〕 〔ロロックス〕	水 和	3-(3,4-ジク ロロフェニル) -1-メトキシ -1-メチル尿 素 50%	丸和バイ オケミカ ル	なし (長十郎, 廿世紀) ・効果の確 認および 薬害の検 討	雑草茎葉兼土壤 処理 ・20,30,40g/a ・雑草生育期 (草丈20~ 30cm) ・展着剤加用	埼玉園試 鳥取果試 (2)	新規	継	試験年次不足. (1) 処理時期の 検討. (2) 抑草用, 清 耕用の両使途 について検討.
3. MON-39 〔グリフォセート〕 〔ラウンドアップ〕	液	N-(フォスフォ ノメチル)グリ シンイソプロピ ルアミン塩 41%W/W	日本モン サント	ぶどう ・多年生・ 1年生別 草種別の 最小薬量 および抑 草期間.	雑草茎葉処理 ・25,50 mℓ/a ・春草, 夏草と も生育中処理	北海道中 央農試, 山形園試, 長野園試, 山梨果試 (薬害), 石川砂丘 地農試, 香川農試 府中分場, 福岡園試. (7)	継続 (S 48 実継)	実	春, 夏雑草生育 期250~500mℓ (水量100ℓ)全 面茎葉処理.
4. SSH-36 〔アシュラム・ア イオキシニル〕 〔アジュメックス〕	液	アシュラム:N- メトキシカルボ ニルスルファニ ルアミド(Na 塩) 200%	塩野義製 薬	ぶどう なし ・広葉雑草 優占園の 雑草防除 (メヒシ バ)	雑草茎葉処理 ・150,200,250 mℓ/a ・雑草生育期 (草丈約15 cmまで)	(ぶどう) 栃木農試, 山梨果試, 大阪農技 センター. (3)	新規	継	(1) 春の清耕用 夏の抑草用の 両使途につい て(含使用薬 量)検討. (2) 薬害試験.

薬 剤 名 〔種類名〕 商品名〕	剤 型	有効成分および 含 有 率	委託者名	対 象 果 樹 ・試験の ねらい	処 理 方 法 (薬 量 ・ 時 期 等)	試験場所	前回 判定	今回 判定	判定の理由・ 内 容 (薬量, 水量) は 10a 当り)
4. SSH-36 つづき		アイオキシニル： 35-ジエー ー4-ヒドロキ シベンゾニトリ ル (Na 塩) 30 %		パ等イネ 科1年生 も含む)	・展着剤加用	(なし) 鳥取果試, 福岡園試. (2)		継	(1) 上の(1), (2) に同じ. (2) 実止まりに ついて.
5. SSH-43	水 和	未 公 開 500 %	塩野義製 薬	な し ・除草効果 (草丈10 cm 以下 での殺草 スペクト ラムの特 に広葉優 占園での 検討)	雑草茎葉処理 ・60,120g/a ・春草, 夏草と も草丈10 cm 以下 ・展着剤加用し ない	福島園試, 栃木農試, 鳥取果試. (3)	新規	中止	低薬量でも薬害 あり.

B. 生育調節剤

薬 剤 名 〔種類名〕 商品名〕	剤 型	有効成分および 含 有 率	委託者名	対 象 果 樹 ・試験の ねらい	処 理 方 法 (薬 量 ・ 時 期 等)	試験場所	前回 判定	今回 判定	判定の理由・ 内 容
1. ACP-68- 250 〔生育促進剤〕 〔エスレル10〕	液	2-クロロル-エチ ル-ホスホニッ クアミド	24-D 協議会	なし(甘世 紀) ・果実の肥 大促進	立木(枝葉)全 面処理 ・①果径 30 ~ 35 mm 時 25 ppm 1 回 のみ ② ①+満開 100日に 25 ppm ③ ①+満開 100日に 50 ppm ④ 満開後 100日に 50 ppm	福島園試, 神奈川園 試, 鳥取 果試, 福 岡園試. (4)	新規	継	試験年次不足に つき効果の確認 (果実肥大, 熟 期促進)
				かき(平核 無) ・着色・熟 期促進 (脱渋条 件と効果, 軟化の再 確認)	立木(枝葉)全 面処理 ・10~20 ppm ・着色開始期 ・炭酸ガス濃度 65~80 % 脱渋時間 60 時間 ムロで脱渋	山形園試 砂丘分場, 新潟離島 農技セン ター, 和 歌山果園 試紀北分 場. (3)	実継	実・ 継	実: 着色開始期 10~20 ppm 立木枝葉全面 散布. 継: ガス脱渋条 件の検討.

薬 剤 名 〔種類名〕 〔商品名〕	剤 型	有効成分および 含 有 率	委託者名	対 象 果 樹 ・試験の ねらい	処 理 方 法 (薬 量 ・ 時 期 等)	試験場所	前回 判定	今回 判定	判 定 の 理 由 ・ 内 容
				おうとう (ナボレオン) サトニシキ ・熟期促進	立木(茎葉)全 面処理 ・25~50 ppm ・収穫始めの2 3週間前(適 期収穫)	青森畑作 園試, 山 形園試, 山梨果試. (3)	継続	実・ 継	実:〔ナボレオ ン, 佐藤錦〕 収穫2~3週 間前, 25~50 ppm 立木枝 葉全面散布. 継:(1)裂果, (2) 柚抜け, (3)う るみ果の防止 について.
2. J G-01 〔生育促進剤〕 茸源(ジョ ウゲン)	水 溶	多糖類・アミノ 酸・ビタミン ・核酸などの 混合物 700mg/100ml	日本合成 ゴム	ぶどう ・花振り防 止, 新梢 徒長防止, 果粒肥大, その他	立木(茎葉)全 面処理 ・500 倍 (3~5回, 7~10日 間隔)	果樹試(本 場)同安 芸津支場, 栃木農試, 神奈川園 試, 長野 農試桔梗 ヶ原分場, 明治大学. (6)	新規	継?	効果認められず.
				かき・なし ・樹勢回復, 果実の肥 大促進, その他		岐阜農試. (1)	新規	継?	効果認められず.
3. T G-75 〔生育促進剤〕	顆 粒	ジベレリン 50 %	武田薬品 工業	ぶどう (デラウェア) (マスカット) (ベリーA) ・無核, 熟 期促進, 果粒肥大	果房浸漬処理 ・満開前約14 日に100ppm +満開後約 10日に100 ppm ・満開前約10~ 15日に100 ppm +満開後10 日に100ppm	(デラウ ェア) 山形園試, 長野農試 桔梗ヶ原 分場, 山 梨農試, 石川砂丘 地農試, 大阪農技 センター. (5) 岡山農試, 広島果試, 福岡園試. (3)	新規	実	〔デラウェア, マスカット・ ベリーAにつ いて〕 従来の市販製 品に準ずる.

薬 剤 名 〔種類名〕 〔商品名〕	剤 型	有効成分および 含 有 率	委託者名	対象果樹 ・試験の ねらい	処 理 方 法 (薬 量 ・ 時 期 等)	試験場所	前回 判定	今回 判定	判定の理由・ 内 容
4. S L-51	粉 末	成分未公開	石原産業	ぶどう (巨峰) ・脱粒防止	収穫後処理、樹 上浸漬、樹上果 梗塗布	農技研、 長野農試 桔梗ヶ原 分場、(2)	新規	継?	効果不明確。 (基礎試験デー ターの積重ね の要あり)。

<質疑応答欄の開設について>

ようにいたしたいと存じます。

当誌では、愛読者の皆様より、除草剤や植物生長調節剤
についてのご質問をお受けいたし、当誌上でご回答する

つきましては、当誌編集部まで、どしどしご意見をお
寄せ下さるようお願いいたします。

財団法人日本植物調節剤研究協会編

Weed List in Asian-Pacific Area

各国の雑草の呼称名を学名と対照した雑草名鑑。学名に対し日本名、英名、ハワイ名、イン
ドネシア名、中国名、台湾名、ソビエト名、韓国名を対照している。

A 4 版 4 7 ページ
定 価 2,000 円 (送料別)

東京都港区芝愛宕町1-3 全国農村教育教会内
発行所 植 調 編 集 印 刷 事 務 所
電話 東京 (03) 436-3388 番

種子から収穫まで護るホクコー農薬

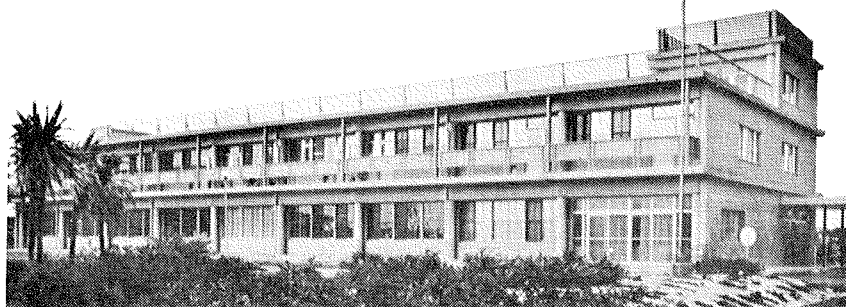
デュボン
種子消毒剤 **ベンレートT** 水和剤20

殺虫剤 **オルトラン** 粒 剤
水和剤

殺菌剤 **カスラフサイド** 粉 剤
水和剤
ゾル

除草剤 **グラキール** 粒 剤
1.5
2.5

開発研究所(厚木市)



お求めは農協へどうぞ



北興化学工業株式会社
〒103 東京都中央区日本橋本石町4-2

工場：北海道工場・新潟工場・岡山工場
支店：札幌・東京・名古屋・大阪・福岡